

しょう しょう 松 陽 保 育 園

住 所：小松市大領中町1-171

設置者：社会福祉法人

電話番号：0761-22-0076

小松市大和善隣館

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② みずをだしっぱなしにしません。
- ③ ごみをわけてごみばこにいます。
- ④ しぜんをたいせつにします。
- ⑤ ごはんはのこさずたべます。



ペットボトルキャップをいれています。

【当園で取り組んでいるエコ活動】

- 「資源を大切に」
 - ・ 環境劇(水玉レンジャー)を演じ、水の大切さを呼びかけるとともに、日々の保育の中でも声をかける。
 - ・ 袋の無駄使いをなくすためにマイバックを利用し、汚れた衣類を入れている。
 - ・ ペットボトルのキャップやプルタブを各家庭から回収している。
(ポリオワクチンや車いすを贈ることができる事を知らせる。)
 - ・ 未満児(0~2歳児)は保育園では紙オムツは使わず肌に優しい貸し布オムツを利用している。
 - ・ 園バスの運行はエコドライブを心がけ、職員もエコドライブ、アイドリングストップを心がける。
また、保護者にも送迎時にはアイドリングストップを啓発している。
 - ・ 焼いも会には祖父母にマイお椀・マイお箸を持参してもらい子どもと一緒に会食をしている。
- 「廃材利用の製作」
 - ・ ミルクの空き缶やダンボール箱を利用してリサイクルおもちゃ作りをしている。
 - ・ ペットボトルの虫かごを作り、散歩に出かけ捕まえた虫や摘んだ草花を入れて持ち帰っている。
 - ・ お店屋さんごっこの品物づくりをしている。
- 「ごみの分別」
 - ・ 職員、全園児でプラごみと一般ごみの分別をしている。
- 「グリーンカーテンづくり」
 - ・ ゴーヤ、朝顔、ふうせんかずらのグリーンカーテンを作ることによって室内の温度上昇を防ぎ、省エネを図っている。その他、すだれも利用している。
- 「栽培」
 - ・ 野菜(だいこん・ピーマン・ナス・ミニトマト・オクラ・きゅうり・さつまいも、ゴーヤ等)を栽培し、できた野菜を使ってクッキングをしたり、給食の食材に利用している。また、家庭にも持ち帰っている。
- 「ネイチャーゲーム」
 - ・ 遠足や園外保育先の自然の中で、「五感」を使って直接自然と触れ合う体験を通して、豊かな感性を育てている。(ノーム自然環境教育研究所の講師を招いて年間5回2歳児以上児、未就園児を対象に年齢別でネイチャーゲームをする。)

あおば保育園

住 所：小松市沖町レ39番地

設置者：社会福祉法人あおば福祉会

電話番号：0761-21-3141

【5つのがんばる宣言】

- ① つかわないでんきはけします。
- ② みずのだしっぱなしはしません。
- ③ ものをたいせつにします。
- ④ ごはんはのこさずたべます。
- ⑤ どうぶつやおはなに、やさしくなります。



ゴーヤのグリーンカーテン

【当園で取り組んでいるエコ活動】

- 「グリーンカーテンづくり」
 - ・地域の企業や県民エコステーションと連携して、あさがおやゴーヤの苗を植え、グリーンカーテンを作り、夏の節電・省エネにつとめています。
- 「野菜栽培・草花の栽培」
 - ・ミニトマトやピーマン、なすを園庭で栽培し、収穫した野菜は園児がエコクッキング等に使って調理しています。ホームガーデン(県立大学の研究と協力)で、野菜や草花を栽培しています。
 - ・小松商工会議所女性の会と協力し、園庭に地球にやさしい植物「ケナフ」の種を植え、紙漉きや炭づくりに利用しています。
- 「堆肥づくり」
 - ・地域の企業と連携し、生ごみ処理機を導入し堆肥づくりをしています。
- 「廃材を利用したエコ工作」
 - ・廃材を利用して園児や保護者、地域の親子がキーホルダーや写真立て、キー掛けやコースター、スリッパ立て、連絡ボード等を作っています。
 - ・グリーンカーテンのあさがおのつるを利用して、エコ工作（エコツリー）をつくり、地域のセンターに飾ってエコ活動の啓発をしています。
- 「園児の清掃活動」
 - ・園児が定期的に園の周辺や近くの道路の空き缶やごみ拾いをしています。
- 「園の環境負荷の低減」
 - ・節電、節水、節紙を園全体で心がけ、電気製品の待機電力削減、園バスのエコドライブ、職員のエコ通勤をします。

○「園児の環境に対する感性を育み、環境に配慮した生活習慣を身につける働きかけ」

- ・1階廊下に「環境コーナー」を設置し、環境絵本や紙芝居を備え、環境教育やイベントをした後は写真パネルを展示しています。
- ・手洗いやうがいには水をだしっぱなしにせず、手をふくときもペーパータオルだけでなくマイハンカチを使用し、節水、節紙に努めています。

○「リサイクル活動」

- ・園の玄関にリサイクルボックスを置き、各家庭からのペットボトルのキャップやプルタブ、空き缶やペットボトルをリサイクルステーションや社会福祉協議会に持っていきます。
- ・給食室の廃食用油を再生利用業者に定期回収してもらい、エコ燃料BDFに再利用しています。

○「自然体験」

- ・園外保育等で公園や川に出かけ、野外活動ゲーム等で自然とふれあい、自然との共生について学んでいます。

○「エコ活動について地域への啓発活動」

- ・「小松市エコキャンペーン」のオープニングセレモニーに参加。当園のエコ宣言やダンスを発表、エコパネルの展示もしました。(2011.6.6)
- ・小松駅前で開催された「クリーンステーション2011」に参加。親子でのダンス発表や駅前広場のガム除去をしました。(2011.5.22)
- ・「平成23年度 こまつエコ大賞」に推薦され、特別賞を受賞しました。(2011.12.22)
- ・七夕の会にプラグインハイブリッド車(トヨタ プリウス)が来園、父親たちがエコ劇を演じ、トヨタの方から環境保全やエコカーについての説明を聞きました。(2011.7.7)
- ・入園式に全家庭にエコバッグを配布、家庭でのエコ活動に取り組んでもらい、発表会等で当園でのエコの取組を園長から話しました。(2011.4.1、2010.12.18)
- ・地域のコミュニティセンターや銀行等にエコの取組パネルを掲示し、当園のエコ活動について地域の人たちに知ってもらい、エコに対する意識を高めています。



生ごみ処理機で堆肥づくり



こまつエコ大賞 特別賞受賞 (2011.12.22)

あおば保育園

あさがお種うえ

協力
株式会社小松村製作所



涼しげなカーテンができました。

子どもたちが当番で水やりをしました。

野菜の苗うえ



大きく伸びたケナフ力を合わせて抜きました。



商工会議所女性の会に届けました。



園舎付近のゴミひろい

園に設置してあるゴミ箱に分別して入れます。



自然にふれる川あそび
カニやさかなをみつけました。



玄関にペットボトルキャップやプルタブを集める箱があります。



社会福祉協議会へ届けます。



リサイクルステーションへ缶やペットボトルを持って行きます。リサイクルについてのお話もききました。





廃材利用した あさがおのリース作り



エコ木工作



「ティッシュボックス」づくり

「マガジンラック」づくり

廃材を利用して作りました。



「キーホルダー」づくり



クリーンステーション 2011

小松駅前
開催された
ガム除去作業に
参加



親子でダンス!!



エコキャンペーン (小松市役所)



あおば保育園 5つのエコ宣言



エコ劇

トヨタの方と
父親たちによる
環境に
ついての劇



エコカープリウス来園



エコパネル展示
(市役所
エントランス)



環境コーナー

自然や環境に
関する絵本や
紙芝居が
読めます。



せん だい 保 育 所

住 所：小松市千代町甲8-1

設置者：社会福祉法人千代福祉会

電話番号：0761-22-3362

【5つのがんばる宣言】

- ① みずのだしっぱなしはしません。
- ② ごみをわけてごみばこに入れます。
- ③ しぜんをたいせつにします。
- ④ ものをたいせつにします。
- ⑤ ごはんをのこさずたべます。



保護者演じるエコレンジャー!!
エコに取り組む正義の味方!!

【当園で取り組んでいるエコ活動】

《園児の環境に対する感性を育む》

○「節水」

- ・手洗いの絵を表示し、石鹸洗いの時、水の出しっぱなしをしないように、手の洗い方の順序をしらせる。
 - ①水洗いをし、水道の栓をとめる
 - ②石鹸洗い「♪もみもみ～こっちのせなかも～ゆびのあいだもキュッキュ
お父さんゆびもグルグル～♪」
 - ③水をだし、洗い流す

○「環境美化」

- ・日常保育の中でのゴミの分別…おやつ時、お菓子の包み、ストロー、牛乳パックを分別し、牛乳パックは、洗い開いてリサイクルする。
- ・ゴミ拾い散歩…散歩に出掛け、拾ったゴミの分別をする。

○「自然体験」

- ・散歩に出掛け季節の移り変わりを知る。（陽ざし、雲、風、こおり、つららなど）
- ・生き物（おたまじゃくし、めだか、ザリガニ、かえる、かたつむり、こおろぎ、バッタ、かまきりなど）を捕まえ飼育したり、あおむしの成長観察をする。
- ・自然物で遊ぶ。（草花あそび、どんぐり、まつぼっくり、落ち葉など）
- ・フェンスに朝顔を植える。朝顔は色水あそび、押し花にする。
採れた種は地域の人に配布する。
- ・ケナフの種まきをし、ケナフを育て、紙すきをする。

○「野菜栽培」

- ・ 野菜の生長を見たり、収穫した野菜をクッキングし、食べる。
（玉ねぎ、なす、かぼちゃ、白菜、ピーマン、大根、さつまいも、じゃがいも、おくら、トマト）
- ・ 畑の水やりは用水路の水を利用する。

○「クッキング」

- ・ 畑で採れた野菜を利用した親子クッキングをする。
（よもぎ団子、夏野菜ピザ、さつまいもトリュフ、めった汁など）
- ・ 野菜の皮を利用したエコクッキング（チップスのおやつ）をする。
- ・ 自然物を食べる。（ふきのとう、つくし、よもぎ、芋づる）

○「エコへの関心」

- ・ 「エコレンジャー」を通して園児のエコに関する意識を高める。

《3つのRの心をもつエコレンジャー》

レッド	無駄なものは買わない	リデュース
グリーン	物は繰り返し使うんだ	リユース
ブルー	ぼくは分別が得意だ	リサイクル

- ・ エコレンジャーは夏祭りや運動会に登場し、エコを知らせる。
- ・ 運動会の競技に分別競争などを取り入れる。

○「エコ工作」

- ・ 遊びの中で廃材や自然素材を材料として製作遊びをする。
- ・ 保育士も廃品を利用した手作りおもちゃを作る。
- ・ 親子工作…廃材を利用し、親子で作った作品を行事の飾りに利用、展示する。

○「保護者への環境保全への意識向上」

- ・ 送迎時のアイドリングストップの協力を依頼する。
- ・ 家庭の廃食油の回収をする。

だい わ 大 和 保 育 園

住 所：小松市大和町102番地

設置者：社会福祉法人

電話番号：0761-22-0339

小松市大和善隣館

【5つのがんばる宣言】

- ① みずのだしっぱなしはしません。
- ② ごみをわけてごみばこに入れます。
- ③ しぜんをたいせつにします。
- ④ ものをたいせつにします。
- ⑤ ごはんはのこさずたべます。



牛乳パックとトイレトペーパーの交換

【当園で取り組んでいるエコ活動】

◎子どもたちが取り組んでいること

○「牛乳パックとトイレトペーパーの交換」

おやつ時に飲んだ牛乳のパックを近くのスーパーへ持って行きトイレトペーパーに交換してもらいます。牛乳パックがトイレトペーパーにリサイクルされ、再利用できることを知らせています。

○「リサイクルおもちゃ」

お菓子の空箱やトイレトペーパーの芯等の廃材を使って玩具を作り、お店屋さんごっこの品物にしたり普段の保育の中で使って遊んだりしています。廃材でも十分物を作って楽しむことを経験し、ものを長く使う気持ちを育てています。作る時は、紙等を大切に使うよう心掛けています。

○「グリーンカーテンづくり」

朝顔やゴーヤを育ててグリーンカーテンを作って省エネを図っています。実ったゴーヤを調理して食べたり、取れた種を保護者に配布して、グリーンカーテン作りを呼びかけたりしています。

○「自然体験」

園外保育にて、地元の公園等に行き、講師や保育士と一緒に、ネイチャーゲームをしたり虫や木の実に触れて遊んだりしています。自然の中で、動植物への興味・関心を持ち、命の大切さに気づくような声かけをしています。また、数・量・形・色の違いを知り、五感（視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚）が育つようにしています。自然への理解を深めることで、自然を大切にすることに気づけるようにしています。

○「給食を残さずに食べる」

一人一人の食事状態に応じて盛り付けの量を加減し、残さず食べられるようにしています。子どもたちには‘命’をいただいていることに感謝し、全部食べられた喜びを味わうことができるようにしています。

○「ゴミの分別をする」

プラスチックの中には燃やすと体に良くないものが含まれていることを話し、燃えるゴミとプラスチックゴミを分別して捨てています。

◎園全体で取り組んでいること

○「リース布おむつを使用してゴミの減量化を図る」

子どもにとって布おむつは肌触りがよく、また、こまめな交換が必要で、おむつ交換時に子ども一人一人とゆったりとスキンシップを図っています。

また、朝、紙おむつから布おむつに替えることにより、かなりのごみ減量化が図られています。なお、布おむつ代は無料なので、日中のおむつ代がかからず保護者の方に喜ばれています。

○「節水システムをリースして水使用量の削減を図る」

給食室以外の園内の全水道の蛇口一個一個に節水システム器具を取り付けたことにより、年間の水道使用量の30%を削減しています。

○「保育士によるエコの寸劇」

月に一度のお楽しみ会で、保育士によるエコの寸劇を取り入れ、子どもたちに物を大切にすることを呼びかけています。今年度は、絵本「もったいないばあさん」の劇をして子どもたちと一緒に、「もったいない」について考えました。

○「保育園の生ごみ処理機による生ごみの削減とリサイクル」

地元の電子会社からごみ処理機をレンタルし、毎日出る給食のごみをごみ処理機にかけています。そこで出た堆肥を地域の方に配布したり、園庭にある畑の土に混ぜて野菜を育てたりしています。

○「汚れもの入れとしてマイバッグを使用する」

子どもたちの汚れた洋服等を保育園独自のマイバッグ（洗濯して繰り返し使える布製の袋）に入れて持ち帰ることで、レジ袋を使用せず、ゴミの減量化を図っています。

○「アイドリングストップを啓蒙する」

アイドリングストップの看板を立て、保護者の方に呼びかけています。

○「ケナフを栽培する」

ケナフの苗を子どもたちを通して各家庭に配布し、ケナフの栽培に協力してもらっています。ケナフはCO₂削減に役立つ植物であることを啓発しています。

○使わない電気をこまめに消して節電を心がけています。

○紙類を地元のリサイクル業者に持って行き、ゴミの削減に努めています。

○もちつき会でマイ箸、マイ弁当箱を持ってきてもらいゴミの削減を図っています。

○家庭で使わなくなった品物を持ってきてもらい、バザーを開いています。

収益金で、子どもたちの絵本を購入しています。

なかよし幼稚園

住所：小松市大領町そ16-2

設置者：学校法人なかよし幼稚園

電話番号：0761-48-7422

【5つのがんばる宣言】

- ① 電気のスイッチはこまめに消します。
- ② 水道は出しっぱなしにしません。
- ③ ゴミは分けて捨てます。
- ④ 植物を大切にします。
- ⑤ 何事も、もったいないことはしません。



北國銀行での朝顔の苗植え

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「グリーンカーテンづくり」

幼稚園での活動のみならず、北國銀行小松南支店さんと協力して、小松南支店の店舗に園児と行員さんが朝顔でグリーンカーテンを作っています。

そして秋には種を取りに行き、次の年の年長さんがその種でまたグリーンカーテンづくりをするという、地域に根付いたエコ活動を展開しています。

朝顔が枯れた後は園児が描いたグリーンカーテンの絵が店内に飾られ、一年を通して銀行を訪れるお客さんに喜ばれています。

○「エコキャップ運動」

地元のラジオ局、エフエム石川が行っている「エコキャップ運動」に協力しています。

この活動はペットボトルのキャップを回収し、それをリサイクル業者に売却した利益で途上国の子ども達にワクチンを送ろうという活動です。

ゴミとして捨ててしまえばCO₂を排出するキャップが、800個で一人分のワクチンとなります。エコでありながら社会貢献活動にもなり、しかも飲んだペットボトルのふたを集めるだけという、子どもにも簡単に参加できる活動なので、今年度から(社)石川県私立幼稚園協会も参加に乗り出しました。それを受けまして、本園でも活動を始めています。

○「エコドライブの実施」

園バスの運転はスタートして5秒で20キロを常に心がけて運転しています。

また駐車時間が長いときなどはこまめにエンジンを切り、アイドリングストップを実施しています。

はく れい 白 嶺 幼 稚 園

住 所：小松市島町二一2

設置者：学校法人上出学園

電話番号：0761-44-5215

【5つのがんばる宣言】

- ① みずのだしっぱなしはしません。
- ② ゴミをわけてごみばこに入れます。
- ③ しぜんをたいせつにします。
- ④ ものをたいせつにします。
- ⑤ ごはんをのこさずたべます。



野菜栽培（なすのお世話中）

【当園で取り組んでいるエコ活動】

○「野菜栽培」

ミニトマト・ピーマン・きゅうり・なす・大根等の四季折々の野菜の栽培を通じ、太陽の加減や雨の恵みなどを直に感じ、緑を大切に作る心を育てています。また採れた野菜は、収穫祭で太陽から得たエネルギーを使って調理して、みんなで美味しくいただいています。

○「クリーン作戦」「自然体験」

エコレンジャーに変身し、園の敷地や周辺地域のゴミ拾いを兼ねて、園外の自然の不思議さや小動物との出会い・発見を楽しむとともに、自然とのつながりを学んでいます。

○「グリーンカーテンづくり」

朝顔やゴーヤ・ふうせんかずらの種を植え、省エネを心がけています。また、採れた種は家庭へ持ち帰り、同じくグリーンカーテンづくりを呼びかけています。

○「エコキャップ運動」

ペットボトルのキャップを集めています。捨ててしまえばゴミになる物も、分別し集めると役に立つと知り、楽しく集めています。

○「『eco応援宣言for kids 11万人地球エコの日』への参加」

もったいないという気持ちや物を大切にしようという心が育つよう、みんなでエコについて考えています。

○「もったいない運動」

『もったいないばあさん』等の読み聞かせを継続しています。

【日々取り組んでいる活動】

- * 節電・節水
- * 紙・テープの節約
- * 冷暖房の温度の調節
- * 紙屋さんごっこ(広告を使って遊ぼう！等)

ふな み が おか 舟見ヶ丘保育園

住 所：小松市河田町甲52-1

設置者：社会福祉法人国府福祉会

電話番号：0761-47-2732

【5つのがんばる宣言】

- ① みずのだしっぱなしはしません。
- ② ごはんはのこさずたべます。
- ③ かみのむだづかいはしません。
- ④ ごみをわけてごみばこにいます。
- ⑤ エコそうじにとりくみます。



エコバケツを使って容器を洗う。

【当園で取り組んでいるエコ活動】

- 生ゴミ処理機を設置して、生ゴミをリサイクルする。
- 古着や新聞紙を使い、子どもたちと一緒にエコ掃除をする。
- エコ新聞（壁新聞）を掲示して、園での活動や、家庭でのエコの情報を知らせる。
- エコキャップ運動をする。
- 冷房28℃、暖房19℃に設定する。
- トイレの扉に、トイレットペーパー使用時の長さの目安を明示し、無駄遣いを減らす。
- ヨーグルトの容器などを洗う時、エコバケツを用意し、水の有効利用に心がける。
- 手洗いの手順を絵を使って知らせ、水の無駄遣いをなくする。